



池田 一



池田 一 (いけだ・いち)

1943年大阪府生まれ。京都大学大学院高分子化学専攻。日本における環境アート (Earth Art) の草分け的存在。「生存の基本的権利としての水」を提唱し『80リットルの水箱』をはじめとするプロジェクトを世界各地で地域市民と共に展開し注目を集めている。2008年にはニューヨークの国連本部の招聘を受けてアーティストの立場から環境問題のスピーチを行う。

「未来の方舟 Future Vessel」 アーティストからのメッセージ

16年後の2025年、世界の48ヶ国が深刻な水不足になると予測されています。「未来の自分たち」が住む、地球の危機を想像して、いま何をするのか、この問いから、西中1年生136人との「未来の方舟」づくりはスタートしました。先ずは、世界の水の現状をもっと身近に知らなければならぬ、総合学習としての「水の授業」。ほとんどの生徒が自分の意識、行動に変化があった、と学年通信は語っています。さらに、先生、生徒と、汗まみれの、竹の切り出し。これらの画期的な取り組みから、「未来の方舟」に積み込む「80リットルの水箱」づくりへ。ひとりの人間が1日に必要な80リットルの水。方舟には、ますます増えつつある「水不足で困っている世界の人」に届けたい、136個のプレゼントが積み込まれています。みんな、「未来の方舟のクルー(乗組員)」たちです。



© Ichi Ikeda Art Project photo: GOTO Mitsuru



© Ichi Ikeda Art Project photo: GOTO Mitsuru

関連催事

一般参加ワークショップ

未来のぼく達へのおくりもの
水の大切さを考え、その思いを箱に描く

講師：池田 一、崔誠圭 (国際環境アトムープ川口代表)
日時：11月1日(日) 13:00～16:30
参加者数：12名 (小学校以上の親子)



関連企画 トークショー

「子供たちとアート」

パネラー：池田一、中津川浩章、
川口市立西中学校と川口市立芝南小学校の先生方
日時：11月8日(日) 17:00～18:00
会場：アトリア・スタジオ



◎アーティスト・イン・スクール事業について

川口市では平成15年度から、市内の学校にアーティストを派遣し、学校で作品を公開制作していました。平成18年度からは、川口市立アートギャラリー・アトリアの開館に伴い当館が担当で行い、アーティストが市内の学校に出向き児童・生徒と共に作品を制作する特別授業を一般公開しています。また、その成果をアトリアに展示し広く市民の方々にご覧いただいております。この事業は、教育の現場にアーティストが入っていくことで開花される、子供たちの自由な発想と無限の表現力を育てることを主旨としています。

アーティスト・イン・スクール

第4回

2009 報告書

「未来の方舟 Future Vessel」

池田 一 × 川口市立西中学校1年生

授業日程：6月10日(水)・9月28日(月)・29日(火)・
10月1日(水)・2日(金)・12月17日(木)

アーティストの作品展示 10月22日(木)～11月23日(月・祝)
西中学校生徒の作品展示 11月5日(木)～11月23日(月・祝)
展示会場：アトリア・展示室B

制作チーフ：澤沢耕史 / 木の水箱制作：川崎 研
協力：西川昭三 (ネイチャーラフトインストラクター) 国際環境アトムープ川口

アーティスト・イン・スクールは、アーティストが市内小・中学校で特別授業を行い、児童・生徒と共に作品を制作するものです。この特別授業は一般公開され、アトリアでは、それらの作品を展示し、多くの方々にご覧いただきました。

4回目を迎える今回は、川口市立芝南小学校に大画面のライブ・ペインティングなどでも知られる中津川浩章(なかつがわ・ひろあき)氏が、川口市立西中学校には水をテーマにした環境アートを手掛ける池田一(いけだ・いち)氏が、それぞれ出張授業を行いました。昨年より受入れ校も主催者となったことで、各学校独自に関連カリキュラムを組み入れるなど、その活動に広がりが増えています。本事業開催にあたり、ご協力賜りました関係者のみなさまに厚くお礼申し上げます。



© Ichi Ikeda Art Project photo: GOTO Mitsuru



川口市立アートギャラリー・アトリア 〒332-0033 川口市並木元町1-76 Tel.048-253-0222 FAX:048-240-0525 http://www.atlia.jp/
主催：川口市立アートギャラリー・アトリア、川口市立西中学校、川口市立芝南小学校 協賛：レンゴウ株式会社 まなびピア埼玉 2009 協賛事業